

2023-2024 SCHEDULE

展覧会スケジュール

小田原のどかつなぎプロジェクト

彫刻家であり彫刻研究者でもある小田原のどかによる2年間の住民参画型アートプロジェクト。彫刻やモニュメントと社会の関わりについて考えます。1年目の成果は企画展「近代を彫刻／超克する―津奈木・水俣編[序]」で展示します。

プロジェクト期間：4月～
展覧会期：9月9日～11月19日



雪中行軍遭難記念碑と小田原のどか
2021年撮影



雪中行軍遭難記念碑 建立記念はがき
1906年 作家蔵

入魂の宿 柳幸典

熊本ゆかりの文筆家、石牟礼道子の文学に着想を得た柳幸典の大型屋外作品《入魂の宿》の本格公開が始まりました。

観覧には前日までにつなぎ美術館公式ウェブサイトの入魂の宿専用ページでの予約とクレジットカードによる決済が必要です。電話による予約や当日の申し込みは受け付けていません。期間限定の宿泊に関する情報は、つなぎ美術館公式ウェブサイトでお知らせします。

会場：旧赤崎小学校付近



《入魂の宿》2022年



観覧のご予約

海渡り 五十嵐靖晃

五十嵐靖晃が津奈木町を定期的に訪れ3年がかりで住民とともに完成させた《海渡り》。毎年、秋の弁天祭りに合わせて一定期間だけご覧いただけます。

展示期間：2023年秋
会場：旧赤崎小学校付近

※天候などにより展示期間が変わる場合があります。



《海渡り》2022年撮影

1F 展示室

4

April

4/22(土)～7/17(月・祝)

有料

地域おこし協力隊成果展

大平由香理 波をつなぐ

「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ2019」への参加をきっかけに、2020年に地域おこし協力隊として津奈木町に移住した画家、大平由香理の3年間の活動の記録と成果を展示します。



《流転(曙・橙・山吹・白昼・碧・藍)》2019年 つなぎ美術館蔵

7

July

8

August



7/29(土)～8/27(日) 熊本の戦後美術'23(収蔵品)

収蔵品の中から、坂本善三、川上尉平、藏本朝美など戦後の熊本で活躍した画家の作品を展示します。

《河内塩屋》川上尉平 1973年 つなぎ美術館蔵

有料

9

September

9/9(土)～11/19(日)

つなぎ 現代アートコレクション展

浅井裕介、今田淳子、大平由香理、加茂昂、下道基行、篠塚聖哉、柴川敏之、武内明子、富田直樹、中村賢次

2009年以降に収蔵した10名の作家の現代アートを展示します。



《誰のためのお客さん、さて君は?・津奈木》浅井裕介 2013年 つなぎ美術館蔵

有料

10

October

11

November

12

December

1

January

2

February

3

March

2/29(木)～3/10(日) はつの・あそびの森こども園 成長展

無料

3/23(土)～4/14(日) 境野一之 抽象世界への誘い

《ベスト村》1980年 つなぎ美術館蔵

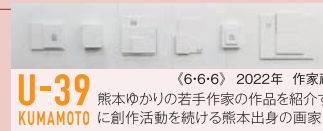
有料



※各展覧会の関連プログラムはフライヤーや公式ウェブサイトなどでお知らせします。※掲載内容は変更になる場合があります。

3F 展示室

改修工事



U-39
KUMAMOTO

《6・6・6》2022年 作家蔵
千原真実 四角形につなぐ
熊本ゆかりの若手作家の作品を紹介する「U-39KUMAMOTO」。東京を拠点に創作活動を続ける熊本出身の画家、千原真実の新作などを展示します。

無料

9/9(土)～11/19(日)

小田原のどかつなぎプロジェクト成果展

小田原のどか 近代を彫刻／超克する―津奈木・水俣編[序]

彫刻家であり彫刻と社会の関係を追究する研究者でもある、小田原のどかが住民とともに取り組むアートプロジェクト「小田原のどかつなぎプロジェクト」1年目の成果展。



国際芸術センター青森での個展風景 2022年撮影

無料



《幸喜公園からの眺め》2020年 個人蔵

有料

2/24(土)～4/14(日)

境野一之 ヨーロッパの風景画(収蔵品)

収蔵品の中から、第二次海老原美術研究所で所長を務めた境野一之が欧州旅行での体験をもとに描いた油彩画を展示します。



《ハンセンマ古城》1964年 つなぎ美術館蔵

無料



外観



多目的ホール



1階展示室

つなぎ美術館は、熊本県水俣・葦北地域における文化芸術活動の拠点として2001年4月に開館した津奈木町立の美術館です。第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之をはじめとする熊本県ゆかりの作家による作品やタイ山岳民族の衣装など約450点を収蔵しています。



3階展示室



《薫風》岩野勇三 1987年



《ひまわり》佐藤忠良 1997年



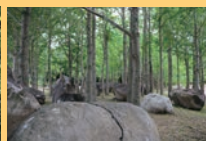
《つなぎの根っこ》浅井裕介 2014～2017年

屋外作品

津奈木町では1984年から「緑と彫刻のある町づくり」に取り組んでおり、町内の要所には佐藤忠良の作品をはじめとする16点の彫刻を展示しています。また世界を舞台に活躍する、西野達、柳幸典、浅井裕介の作品も屋外にてご覧いただけます。



《達仏》西野達 2018年



《石霊の森》柳幸典 2021年



《入魂の宿》柳幸典 2022年

INFORMATION

利用案内

開館時間
10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日
水曜日(祝日の場合は次の平日)、12/29～1/3
※臨時休館する場合があります。

観覧料
展覧会によって変わります。
※水俣市・葦北郡の学校による利用は事前申請により無料。
※津奈木町在住または津奈木町の学校に在籍する小・中学生は無料。

喫茶室
10:00～16:30
※飲料の自動販売機を設置しています。

駐車場
13台
※つなぎ文化センターの駐車場もご利用いただけます。

モノレール
美術館と舞鶴城公園展望所を結ぶモノレール(全長241m最高勾配33度)で片道5分のミニトリップが楽しめます。同展望所には野外彫刻を設置しており、晴れた日には不知火海が望めます。車体のラッピングは柳幸典が監修しました。

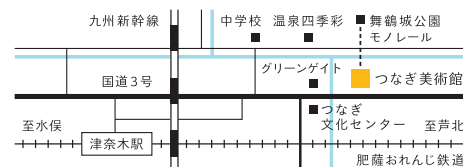


※悪天候・改修工事などにより運休する場合があります。

往復300円 片道200円

ACCESS

アクセス



- ▶ 肥薩おれんじ鉄道・津奈木駅から徒歩10分
- ▶ 南九州西回り自動車道・津奈木I.C.から車で3分
- ▶ JR九州新幹線・新水俣駅から車で10分



つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM

〒869-5603 熊本県葦北郡津奈木町岩城494
TEL:0966-61-2222 FAX:0966-61-2223
www.tsunagi-art.jp

つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM

展覧会スケジュール / 施設案内

2023.4-2024.3 SCHEDULE & INFORMATION



《きぼう》柴川敏之 2018年 つなぎ美術館蔵